

みやぎ 標準版家族心理教育研修会

みやぎ・せんだいで初開催となります！標準版家族心理教育研修会のお知らせです！！

標準版家族心理教育研修会とは、日本で有効性が明らかにされている「国府台モデル」を中心とした家族心理教育実践の基礎的な知識とスキルを学び、それぞれの現場で家族心理教育ができるようになることを目指す研修会です。

家族心理教育をこれから始めてみたい方、家族心理教育の経験はあるものの、改めて基礎から学びたい方など、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2019年11月3日(日) 10:00～17:30(受付 9:30～)

11月4日(月・祝) 9:30～17:00

会場：東北福祉大学せんだんホスピタル2F 大会議室

(〒989-3201 宮城県仙台市青葉区国見ヶ丘6丁目65-8)

講師：大沢隆(かなやの里)、津久井仁美(かみのやま病院)、齋藤昇・永田貴巳(山形さくら町病院)

西尾雅明(JNPF運営委員・東北福祉大学せんだんホスピタル)、大谷海人(東北会病院)

高梨央康・楨貴浩(宮城県立精神医療センター)、贄川信幸(JNPF運営委員・日本社会事業大学)

定員：40名 (定員になり次第、締め切らせていただきます)

参加費：8,000円(テキスト代含む) *研修会当日、受付にて現金でお預かりいたします。

申込方法

“心理教育・家族教室ネットワーク(JNPF)”のホームページから参加申込書をダウンロードし、必要事項を入力の上、下記、事務局アドレスまでメールでお申込みください。申し込み締め切りは、9月30日です。後日、受講決定通知を送信させていただきます。

E-mail miyagi.famisuppo.net@gmail.com

研修会では…

- ・『家族心理教育』の総論 ・ 知識・情報の伝え方
- ・ グループの実践(良かったこと探し、家族のストレングスに焦点を当てる)
- ・ 国府台モデルのデモンストレーションと実践
- ・ 家族との関係づくり「単家族に焦点を当てて」
- ・ これからの活動計画を立てる など講義や演習、グループワークを通して学び合います。



全2日間参加された方には、心理教育・家族教室ネットワークより修了証を発行いたします

家族心理教育とは？

「精神障害やエイズなど受容しにくい問題を持つ人たちに、正しい知識や情報を心理面への十分な配慮をしながら伝え、病気や障害の結果もたらされる諸問題・諸困難に対する対処法を習得してもらう事によって、主体的に療養生活を営めるように援助する方法」と定義されています。つまり、病気や障害、そのほかの問題を抱えて、知識もなく、相談もできず、途方にくれているご本人、ご家族に必要な知識や情報を知ってもらう機会を広げ、どう問題に対処するかを協働して考えることで、ご本人やご家族が自分たちの問題に取り組みやすくなり、何とかやっていけるという気持ちを回復する、そういうことを目指している支援法のひとつで実証的効果も確認されています。家族だけのこうした集まりは家族教室とも呼ばれます。

「心理教育・家族教室ネットワークHPより抜粋」



～ 懇親会のご案内 ～

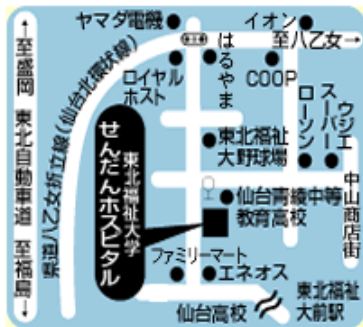
1日目終了後、仙台駅前へ移動し、懇親会を開催する予定です。参加者のみなさん、講師や研修会スタッフみーんなで、夜の部…語り合いませんか？

参加費は、4000円程度を予定しております。申し込みの際に、合わせて参加の意向をお知らせください。当日、受付にて、参加費をお預かりいたします。

たくさんのご参加をお待ちしております。



会場までのアクセス



◎電車でお越しの場合

仙台駅から【下り方面(山形方面)】電車に乗車 → 【東北福祉大前駅】で下車 → 徒歩20分

◎バスでお越しの場合 JR仙台駅前15番バス停から

【大学病院経由 貝ヶ森・国見ヶ丘(870系統)】行 → 【仙台青陵中等教育学校前バス停】で下車 → 徒歩1分

【大学病院・貝ヶ森経由 国見ヶ丘・中山台・実沢(営)(X870系統)】行 → 【仙台青陵中等教育学校前バス停】で下車 → 徒歩1分

◎バスでお越しの場合 地下鉄泉中央駅1番バス停から

【北環状線経由 南吉成行き(30系統)】 → 【国見ヶ丘一丁目北】で下車 → 徒歩15分

◎お車でお越しの場合

東北自動車道【仙台宮城インター】出口を山形方面(左側)から降り、県道八乙女折立線を八乙女方向へ進み、ヤマダ電機を右折

【お問い合わせ】

みやぎ標準版家族心理教育研修会実行委員会 事務局(東北福祉大学せんだんホスピタル) 担当:柴田

E-mail miyagi.famisuppo.net@gmail.com tel:022-303-0125(病院代表)